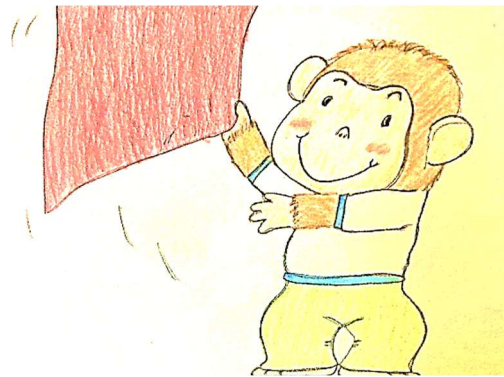




「私の好きな絵本紹介」 幼児保育学科1年生「基礎ゼミ」授業より

今月は、学生の皆さんからお気に入りの絵本の紹介です！

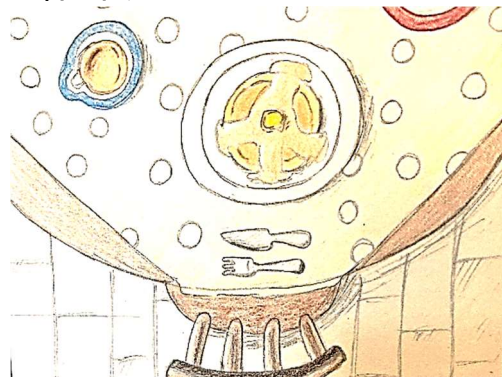
『タンタンのハンカチ』 偕成社
作・絵 いわむらかずお



私がこの本を選んだ理由は、お猿さんの顔が特徴的で可愛くて文章が短いため、乳児から幼児まで広い年齢層で飽きずに楽しめると思うからです。お薦めの場面は、ハンカチを大きく広げて一生懸命おまじないをしている場面です。

大上未悠

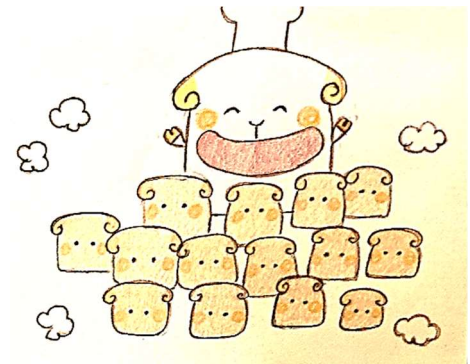
『かがみのえほん きょうのおやつは』 福音館書店
作・絵 わたなべ ちなつ



この絵本は片面が鏡になっていて、1つの絵で書かれている物がすべて2つになつたりと普通の絵本とは違う面白さがあり、見ていてすごく楽しいです。一緒にホットケーキを作っているみたいでおなかがすいてきます。時々猫が出てきたりと料理を楽しみにしてとてもかわいいです。

宮武陽奈

『ひつじぱん』 すずき出版
作・絵 あきやま ただし



わたしがこの絵本を選んだ理由は二つあります。一つ目は絵がとてもかわいらしく、子どもが読みたいと感じる絵柄をしているところにと魅力を感じたからです。二つ目は、擬音がたくさん使われているところです。「こねこね、ぱんぱん」や「ふかふか」など子どもがパンの柔らかさをイメージしやすいように工夫されているところに魅力を感じたからです。この二つの理由から「ひつじぱん」という絵本を選びました。

磯合 美波

『そらまめくんのベッド』
福音館書店 作・絵 なかやみわ



そらまめくんが、誰にも渡さず大事にしていたベッドがなくなり、見つけると、そこには、ベッドを使って卵をあたためているうずらが。取り返さずに見守るそらまめくんの優しさが心に染みます。ベッドが自分の元に返ってからは、そらまめくんとそのお友達で楽しくおどり、最後には、1人ではなく、みんなで宝物のベッドでねむるあたたかいお話です。

内藤帆南美

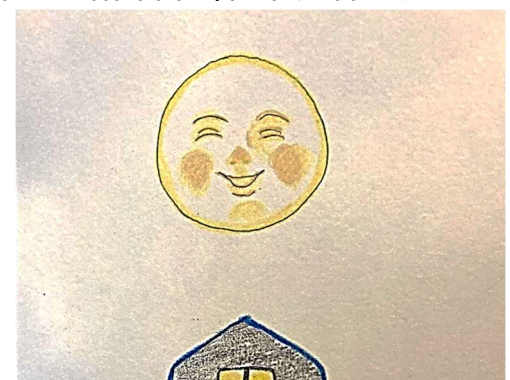
『いないいないばあさん』
偕成社 作・絵 佐々木 マキ



この本は、おばあちゃんと孫が一緒に歩いているといつもおばあちゃんがどこかに行ってマネキンにまぎれていたり、いろんなところにかくれているお話です。毎回変な所にかくれているので次はどこかなと想像するのが楽しい絵本です。私はお風呂屋さんのえんとつに登っているところがすきです。

川北遥

『おつきさまこんばんは』
福音館書店 作・絵 林 明子



私が一番好きなシーンは、おつきさまがこつと笑っているところです。家から頭を出した時、雲で顔がかくれて、おつきさまが全部見えるシーンがみどころです。実際のおつきさまには顔はないけど、本当に顔があって、表情が分かったら面白いと思いました。お月様の表情もたくさん変化していくのでぜひ読んでみてください！！

西尾 香穂

次号は、環境文化学科、文化芸術学科の先生方にもお話を伺う予定です。おたのしみに！

図書館には、こんな本や雑誌もありますヨ♡

読みたい本があったら図書館にリクエストできます。リクエスト用紙に記入して出して下さい。



美容に関する本.....

『平成美容開花』

この本は平成の30年間の美容、とくにヘア・メイク・ファッションを中心に写真・イラストを多く使って10年ごとに区切り紹介、解説した本です。また「うるおい」「盛る」「アイメイク」という今に続く美容の変化などがわかります。

雑誌.....

『美的』『Cancam』『Non・no』『装苑』『ゼクシ』『華道』『The Ikenobo』『保育とカリキュラム』

.....まだまだありますヨ♡



図書館からお知らせ

本の検索に便利なQRコードができました。すぐにアクセスができますのでご利用ください。



<http://www.libeye.net/ikenobo-c>



興味を持った本があったら、ドンドン借りに来てください。返却日はきちんと守ってね！

女郎花（おみなえし）リンドウと共に秋の七草。